

Speed Cups



by Haim Shafir
スピードカップス

人数：2～4人 年齢：6才から 時間：約15分

セット内容

カード：24枚
カップ：20個（青、赤、緑、黒、黄色の各色4個）
ベル：1個



1

ゲームのアイデア

プレイヤーはそれぞれ、手持ちの5色のカップを使って、課題カードに示された課題を解きます。

課題カードを注意深く見て、素早い操作で正確に解きましょう。

課題カードの絵が示す課題には次の2通りがあります。

- ・カップを正しい色の順序で積み重ねる。
例：木に5羽の鳥が留まっています。枝の下から上へ、鳥の色の順序通りにカップを積み重ねましょう。
- ・カップを正しい色の順序で並べる。
例：5着のジャケットが壁に掛かっています。ジャケットの色の順序通りにカップを並べましょう。

課題が解けたプレイヤーから順番にベルを鳴らします。正しく解けていたら、課題カードを手に入れることができます。素早く正確な操作で、一番多くの課題カードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。



ゲームの準備

プレイヤー全員に、青、赤、緑、黒、黄色のカップをそれぞれひとつずつ配ります。ベルはみんなの手が届きやすいように机の真ん中に置きます。机の表面を傷めないように、布やフェルトなどをベルの下に置いて下さい。課題カードをよく混ぜ、絵の面を下向きに重ねてベルの横に置けば準備完了です。

2

遊び方

最初に一番年長のプレイヤーが、積み重ねた課題カードから一番上のカードをめくり、絵の面を上に向けてどのプレイヤーにもよく見えるように課題カードの山の横に置きます。

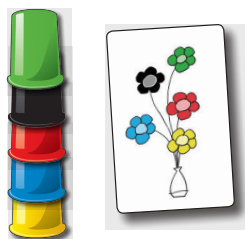
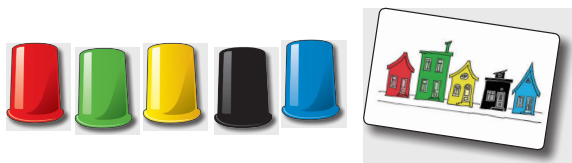
課題カードが見えたら、全員いっせいに課題を解き始めます。

課題の色の順序を少しでも早くカップで再現しましょう。

課題が解けたプレイヤーから順番にベルを鳴らします。

注意！

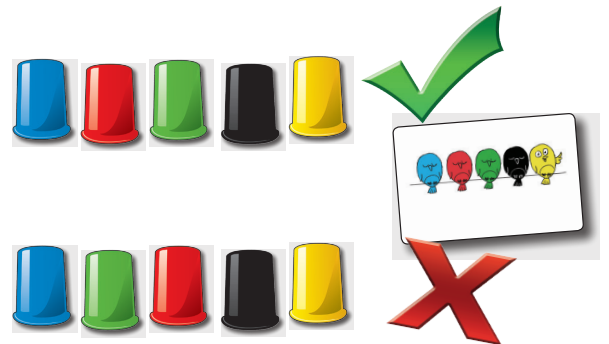
課題カードの絵は横一列に並んでいる場合と、上下に描かれている場合があります。それぞれの場合によって、カップを**並べる**か、**積み重ねる**かを判断しなければなりません。



全員がベルを鳴らし終わると、一番最初に鳴らしたプレイヤーのカップの順序が正しいかどうかみんな確認します。

正しい順序であれば、そのプレイヤーがこのラウンドの勝者です。

3



もし間違っていたら、二番目に鳴らしたプレイヤーのカップを確認。二番目のプレイヤーも間違っていたら、その次のプレイヤー・・・というように、鳴らした順番に確認し、正確な順序で配置できたプレイヤーがそのラウンドの勝者となります。

勝者は課題カードを取って、自分の持分とします。

ゲーム進行中、各プレイヤーは自分の取った課題カードを手元に重ねて集めていきます。

カップの配置はそのまま、課題カードをもらったプレイヤーが次の新しい課題カードをめくり次のラウンドに入ります。

ゲームの終了

24枚の課題カードを全部使い切った時点でゲーム終了です。

一番多くの課題カードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒631-0012 奈良県奈良市中山町1512-1
TEL:0742-40-4048 www.brjordan.com



4